

〔9月〕人口の動き

人口	4,173 人
世帯数	969 世帯
出生	10 人
死亡	3 人
転入	3 人
転出	13 人

(9月末住民登録人口より)

# 広報ひがししらかわ

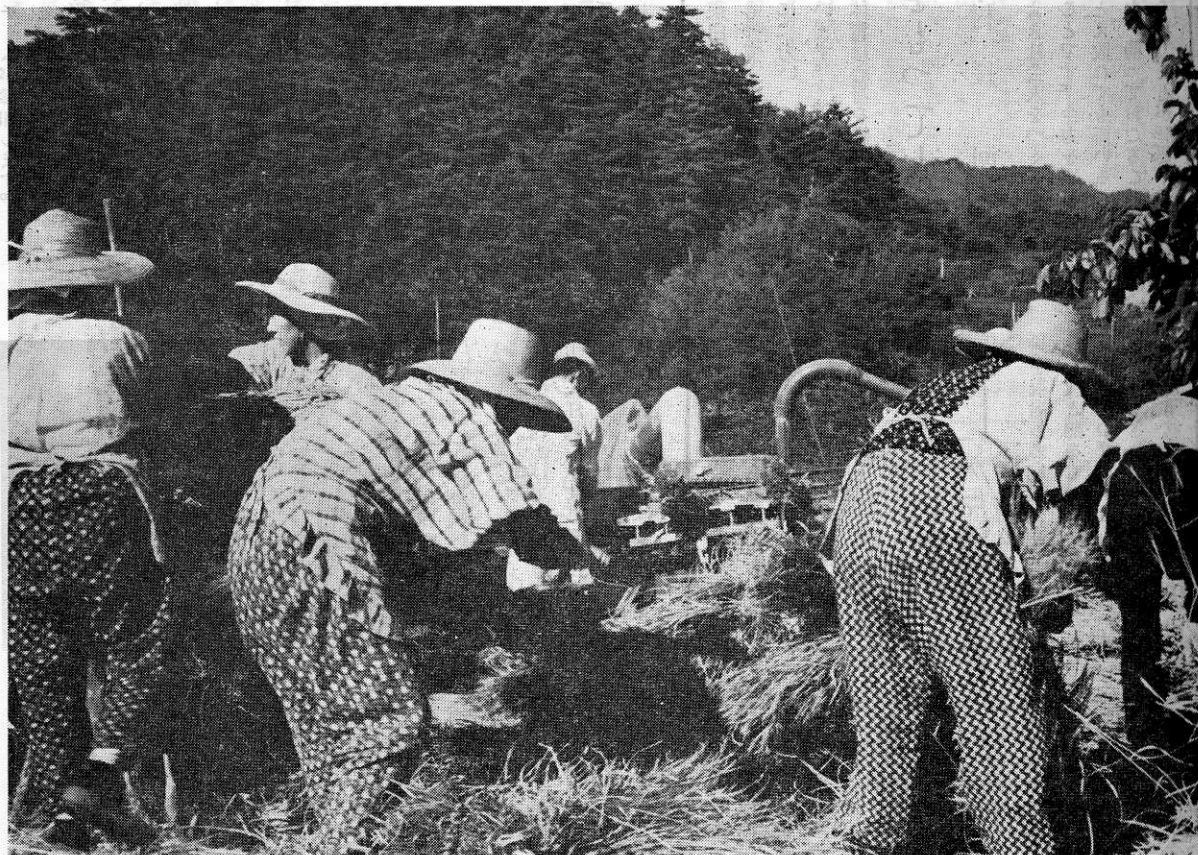
発行

東白川村 公民館  
岐阜縣加茂郡東白川村  
TEL(東白川)番

印刷

今井印刷所

昭和42年11月1日発行



## はずむ取り入れ

好天に恵まれた取り入れ。豊作の喜びが、どこかしこにあふれているようです。これは、神土西洞の共同作業のひとつです。

# 晴れの全国大会へ

## —がんばれ！ バレーチーム—

ルチームが参加します。

この日本青年祭は、「全国の勤労青年があいっどい、体育、芸能文化および意見発表等の機会を持ち、これを通じて相互に友好親善の情を深め、あいたずさえて健康で文化的な生活を樹立し、健全な郷土社会に寄与せんものとする」という主旨のもとに開催され、本県からも、体育、芸能文化等に百五十名の代表役員選手が参加します。村でも、本村バレーボールチームが県代表の名に恥じないよう力いっぱい戦えるよう、各方面からバックアップし、また、本村チームの第一戦が行なわれる十一月九日にはバス一台を借り切って、選手の家族や、青年団員を募り応援に東京まで行くことになって、



新しくできた夜間照明の下で練習に励む選手たち

かねて広報等でお知らせしていたように、いよいよ十一月八日から東京都において開催される「日本青年祭」へ、岐阜県の代表チームとして本村青年男子バレーボー

己完成への第一歩であり、社会のためにも極めて必要なことだと思えます。わたくしたちの後継者、次代をになう東白川村青年団員諸君

### 自覚をもつて大会へ

村長 河田 勘 市

さる九月十日、岐阜県青年大会に県下各都市代表の強豪と対戦しむごと優勝の栄冠を得たことは、日ごろ青年としての誇りをもつて青年団活動に励み、そして体育の向上に訓練と努力の結果はもとより、あわせて家庭の皆さん

なよき社会人をつくるうえに大切なことです。全力を尽して競技したとえ敗れても悔いすることのないまた、勝っておごることのない精神を養うことが肝要で、それが自

途を祝福しましょう。必ず、純真な意気と熱をもつて正々堂々力いっぱいプレーをして、若い諸君にふさわしいはつらつな熱戦をくり広げてくれるでしょう

### （総工費六百五十六万円）

### 母子健康センター

### いよいよ着工

前号でもお知らせしましたが、予定どおり「東白川村母子健康センター」の設計図が、岐阜市のナガラ設計事務所（旧入江三宅設計事務所）でこのほど出きあがりしました。この設計に基づいて、丸登建設（神土）、田口建設（越原）金山建設（金山町）の三社を指名し、さる十月十九日現地説明を行ない、十月二十八日役場において公入札が行なわれましたが、総工費六百五十六万円で田口建設が落札しました。工事は来年三月十五日竣工の予定で間もなく着工され、また、建物が竣工次第内部施設、設備の整備を行ない来年四月一日から開所することになっていきます。

■三歳児検診と乳児検診が行なわれます。  
—三歳児検診—  
（日時）十一月七日  
午後一時から三時まで  
（場所）東白川病院  
（該当者）昭和三十九年三月一日から昭和三十九年十月三十一日まで生まれた者  
—乳児検診—  
（日時）十一月十五日  
午後一時から三時まで  
（場所）東白川病院  
（該当者）昭和四十一年十一月一日から昭和四十二年九月三十日まで生まれた者  
（該当者）

■今月の納税  
十一月は、所得税第二期分、個人の事業税第二期分及び固定資産税第三期分の納期となっています。今月も村ぐるみ完納になるよう早めにご準備をお願いいたします。  
なお、所得税については、全部振替納税によることになっていきますので、預金残高をたしかめておいて下さい。

十一月十一日

年賀はがき発売

昭和四十三年用のお年玉つき年賀はがきは、十一月十一日から全国いっせいに売り出されます。このうち約三分の一には一円の寄付

金がつけられています。この寄付金は、社会福祉事業団体、非常災害による被災者の救助にあたる団体、ガン、結核、小児マヒなどの

學術研究、治療を行なう団体および、原爆被災者の治療援助を行なう団体に贈られることになっていきます。

「一度にたくさんは相続税を納めるより今のうちから少しずつ贈与しておこう。」という人がよくあります。

なるほど今から何年前にはたしかに生前贈与をした方が税金が少なくて済んだ時代もありました。

しかし、最近では、たびたびの法律の改正で必ずしも生前贈与が得ではなくなっています。

毎年、全国で約七十万人の人が死亡しているといわれています。

相続税と贈与税との税負担額の比較

相続財産または贈与財産	500万円		1,000万円		2,000万円	
	相続税	贈与税	相続税	贈与税	相続税	贈与税
妻のみ	なし	千円 1,655	なし	千円 4,285	なし	千円 10,495
妻と子1人	なし	1,132	千円 203	3,366	千円 1,844	8,752
妻と子2人	なし	762	106	2,634	1,422	7,464

(注) 被相続人と妻との婚姻期間25年以上、子はすべて成年とし、相続財産と受贈財産は、それぞれ法定相続分の割合によった。

のうちで相続税の対象となる人の数はわずかに九千人ほど、しかもその遺産が三千万円以上というのは九百人前後だということですから、いかに相続税を課税される人が少ないかがわかります。これは、相続税の控除が大きくなったからでしょう。

相続税の遺産にかかる基礎控除額は、四百万円と相続人一人当り



生前贈与より 相続税がおトクです

税の目 (11)

八十万円合計額であり、贈与税では、ふつう基礎控除額が四十万円となつています。だから、最も少ない額で非課税となるのは、贈与で四十万円、相続で四百八十万円ということになります。

もつともこの贈与税は、同一人から過去三年間のうちに贈与を受けていない場合であつて、もし、過去三年間のうちに贈与を受けた実績があると、その計算が変るので贈与税の額ももう少し多くなつてきます。

一方、税率も、贈与税より相続税の方がはるかに低く、最高税率

相続税と贈与税の税率の比較

税目	相続税	贈与税
100分の10	60万円以下の金額	30万円以下の金額
100分の15	60万円をこえる金額	30万円をこえる金額
100分の20	150万円	50万円
100分の25	300万円	70万円
100分の30	500万円	100万円
100分の35	800万円	140万円
100分の40	1,200万円	200万円
100分の45	1,800万円	300万円
100分の50	3,000万円	400万円
100分の55	5,000万円	700万円
100分の60	7,500万円	1,000万円
100分の65	1億円	1,500万円
100分の70	1億5,000万円	3,000万円

受けたとすると百五十五万五千円の贈与税がかかることとなります

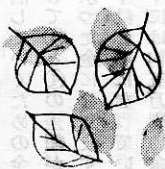
の七十パーセントが課せられる部分は、相続税の場合は一億五千万円をこえる金額であり、贈与税の場合は三千万円をこえる価格となっております。

また、ここの相続税法の一部改正によって、遺産額三千万円までの配偶者の相続分についての相続税は、全額課税されないことになりました。

このように、ざっと考えただけでも、生前贈与をするよりは相続税によつた方が、はるかに得で、節税になるようです。

ただし、これは、あくまでも一般的な場合で、財産の額が一億円をこえるような場合は、やはりどれだけが生前贈与をした方が有利なようです。実情に合わせてよく考えてみましょう。

けいじばん



納税者の声を聞く旬間 十一月一日から十日まで納税者の声を聞く旬間が全国いっせいに行なわれます。

この旬間の目的は、税金に対する苦情や要望、税務職員態度や取扱いに対する不満や意見を広く納税者のみなさんから聞かせていただき、これを税務行政の施策や運営面に反映させ改善を図っていかうとするものです。

関税務署でも、署内に「意見コーナー」を開設するほか、いろいろな会合にも出席し、みなさんご意見を積極的に聞き取りたいような方策を講じております。

また、遠隔地の人には、これらの意見や要望を文書にして直接税務署長に届けていただく「署長への手紙」の運動も旬間中実施致しますのでこの機会にどしどしご意見やご希望をお聞かせ下さい。

なお、署長への手紙には、封筒の表面に「署長への手紙」と必ず表示して下さい。

特集

農業をみるグラフ

NO.6

農業生産と経済

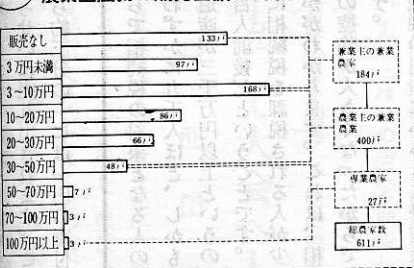
～より安定した農業～

以外の収入に頼る率が多ければ、それは農家とはいえないかも知れません。

第一図は、農業生産物の販売金額別の農家数ですが、販売金額十万円に満たない農家は他の産業（林業、製造業など）の収入の方が多し農家であり、五十万円以上販売のある農家はまずこれで良いとして、中間の農家約四百戸が農業振興のうえで、もっとも問題となる層であるといえます。この層の中には兼業に重点を置いて、農業を従としてとする農家と、経営規模を拡大して専業農家（自立経営農家に）なろうと考える農家があり、しだいに階層の分化が行なわれるものと考えられます。

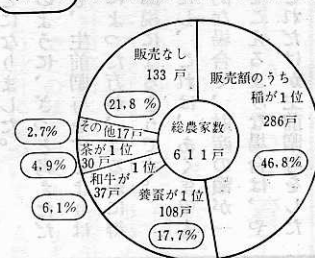
第二図は、一戸の農家で二種以上の農産物販売があっても、そのうち一位の作目について調査したもので、やはり水稻が第一位を占め、本村の農家では二戸に一戸は米の販売額が一番多いことを示しています。養蚕販売額が一位の農家は百八戸で、これは全養蚕農家の約四十パーセントにあたります

第1図 農業生産物の販売金額別農家数

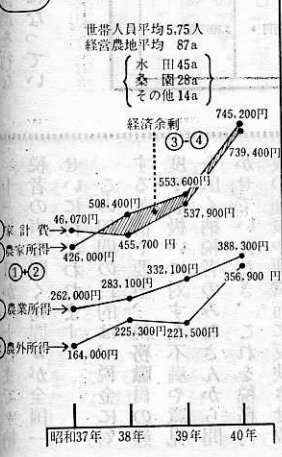


第三図は、村における標準的農業経済の動向を、昭和三十七年から四十年にわたって調べた貴重な資料ですが、①の農業所得の伸びが急テンポで、増加する家計支出を農業収入の伸びだけではまかないきれないため、農業外収入に頼るという一般的な傾向を裏付けています。農業は経営規模の拡大

第2図 農産物販売額1位の部門別農家数



第3図 東白川村における農業経済の動向



あり、④は平均五人から六人の家族が生活していくための全費用です。そして③と④の差額が一年を通じて余った金になります。昭和三十七年には赤字になっていますが三十八年には約五万円の余剰となり、四十年ではわずか五千八百円しか余っていません。そして三十九年から四十年にかけての生活費の急上昇は、四十一年以降にも引き続いて諸物価、公共料金の値上りをはっきりと裏付け、前にのべた農業外所得の伸びの要因となっていると思われる。

経済は生きています。そして常に流動しています。その中にあって生活の単位である一農家が、いかに経営し、いかに収益をあげ、いかにして生活の向上をはかっていくべきか真剣に考え、個人の努力と、農民の協調と、適切な行政施策をマッチさせ、より安定した生活を確保したいものです。

運動に

酒はさげよう

酒を飲むと申すう神経がおかされるので注意力が鈍り、スピードや遠近の感覚が狂ってきます。

そのため、自分では六十キロのスピードで走っているつもりでも七十キロも八十キロものスピードが出ているとか、前からくる車が接近するまでに前を行く車を追い越せると思ったのが、意外に早く前からの車が近ずいたというように考えがいを起します。

そのほか、運動神経や反射神経の働きも鈍くなり、ブレーキとまちがえてアクセルを踏むとか、ハンドルを切り過ぎるなど、事故をいよいよ大きくする原因を作るのです。また、酒を飲むと物の考え方が自己中心的になり、相手の車や歩行者が自分の車をさけて通ってくれるなどと思ひこむこともあります。だから酒を飲んでいると事故を起す率が高いのは当然のことですが、死亡することも多くなるのです。

そこで警察では、酒酔い運転に対しては強い態度で取り締まりを続けており、酔っぱらい運転は発見したい逮捕しているばかりでなく、運転することがわかつてい

人に酒を飲ませた人も検挙しております。また、十一月一日から道路交通法が一部改正されて、酒酔い運転で事故を起し、人にケガをさせるとか、人を死なせた場合は公安委員会の審査を待たず、その場でとりあえず二十日間運転免許が停止されることになりました。これからは、日一日と寒くなりまして、お酒の好きな方は、運転前について飲んでしまうということもありがちです。



心配されていた台風の上陸もなく、昨年のような病虫害の異常発生もなく、大豊作のうちに

秋の取り入れがおわるうとしてあります。苦勞して育てたかいがあって、粃すり機から流れ出てくる銀米を手にした時はだれもがほっとします。何か他の作物などの収穫と違って「やっ」と一年がおわった「そんな感じがしませんか。

○ 月日はおかしなものです。どれだけ忙しくても、また、ひまなときでも同じように過ぎて

ところで、酒を飲んで運転していた人に、飲んだ動機を聞いてみますと、人に誘われたとか、もてなされて飲んだ人が多く、自分から進んで飲んだという人は、たいへん少ないのです。これはいいわけかも知れませんが、それにしても車を運転することがわかつてい

○ 一日は農繁期でも、農閑期でも二十四時間で同じです。だから、農閑期を農繁期にいつしうけんめい働いたことのみあうように有効に過ごしたいものです。それは裏作を作るとか、山仕事にいくとか、いろんな方法が考えられ、見かけのうえで一年のバランスがとれているようです。

○ そこでわたくしたちはよく考えてみたいと思います。人生は仕事

秋の火災予防運動 火災のない村に

ことしも全国いっせいに秋の火災予防運動が、きたる十一月二十六日から七日間展開されます。この運動の目的は「火災の多発期を迎えて、火災からみなさんの家庭を守るため、火災予防の思想を広く普及させて、家庭における防火管理の適正化を指導し、火災予防体制を強化充実する」ということ

○ 知らないうちに過ごしてしまっている、その何かの時間を、行きあたりばったりの仕事やレジャーにおわることなく、計画的に過ごしたいものです。それには、何か

○ 豊かな人間性をつくりあげるようにしたいものです。

るにおかれ、全国いっせいに実施することなどが定められました。(イ)プロパンガスボンベの適正な置き場所と、置きかたの確認。(ロ)就寝前の火の元点検。(ハ)たばこの投げ捨てと、寝たばこの防止。

○ 村ではこんど、十一月二十三日に、明治百年等を記念して、展示会や、講演会等を計画し準備をすゝめていきます。これを単に記念事業だけでおわらせることのないよう、お年寄りは過去をふりかえり現在を考え、そして未来への夢を描き、若いものは、知らない過去を、こいういった機会に知るよう努力し、現在

○ 未来への足がかりにしていくことが必要だと思います。百年間非常に長かったと思う人と、もうそんなに経ったのかと感慨深く思う人と、それぞれに月日の使いかたによってどうにも思えません。たゞ、何も印象に残らない、空白の月日だけは送らない、空の月日だけは送らない

# 村内四校で交通教室

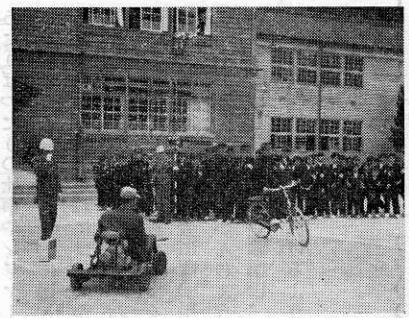
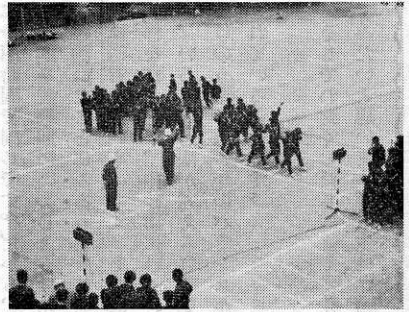
## 交通標識やベビーカーを使用

県下の交通事故は、さる九月二十六日ついに一万件を越え、自動車普及度が全国第三位の数字が示すとおり、ますます交通事故は増える一方です。このような交通事故を少しでもなくするため、全国的にいろいろな運動や、方法が考えられています。その効果はなかなかあらわれてきません。

さいわい村では大きな事故はほとんどなく、村ぐるみの運動が徹

底してきているからかも知れませんが、そんななかで、さる十月二十三日、二十五日の両日、村交通安全対策協議会と加茂警察署の共催で村内小、中学生を対象にした「交通教室」が開かれました。この日は加茂警察署から、加茂郡でもはじめて使用するというベビーカーをはじめ、自動点滅道路標識、自転車など一式を持参、各校々庭に実物さながらの交差点を再現しま

した。東白川村には、信号灯のある交差点はありませんが、一歩外へ出れば交通のはげしいところいろいろとあり、なれていない人たちの事故が意外に多いことなどが強調され、車に渡るといっただけでなく、自転車による横断、自動車による横断など、実際に車を使ってわかりやすく説明が行なわれていました。村内の小学生児童は、熱心に説明や実地指導に応じていましたが、中学生のなかにははつきりした嫌がたりして、なにか運動場での練習という気安さ



熱意の欠けたところが見受けられ、実際の横断や、通行に不安を感じさせるところもありました。とくに、実際自転車を使用、また、すぐに実社会へ巣立つことから一番身近な交通ルールのことですから小さなことでも熱心にとり入れ、努力することが必要です。

各学校二時間づつ行なわれたこの「交通教室」は、いろいろな条件のもとでの交通ルールがよく理解され、成果があがったようです。今後いろいろななかたちで行なわれ、一日も早く事故のない村や、町にするための努力が続けられていきますが、私たちは自分自身の問題であることを忘れないで、真剣に考えるようにすることが、事故のない毎日にする一番大切なことだと思えます。

(写真はベビーカーを使つての交通教室風景)



## こどもみこし大活躍!

(ト) (ビ) (ッ)  
(ク) (ス)

好天气に恵まれた神田神社の秋祭り……。むかしは若い人たちの威勢のよい「みこし」がねりあるいたものですが、最近では若い人たちが少なくなり、姿を消していました。それにかわって、神土小学校子ども会のよい子たちが、お父さんお母さんたち手製のテレビでおなじみの怪獣や、ミニチュアみこしをかついで、ワッショイ、ワッショイの大奮闘、見物人から、さかんな拍手がおくられ秋祭りの気分の盛りたてに役かっていました。

なにか運動場での練習という気安さ

### 文芸

～俳句～



神戸阜川  
(正樹)

風の木の

葉の飛ぶごとく鳥渡る

ばんどりの

ひるがえり飛ぶ木の実かな

丸茄子の

うらなりの眼の小牛かな

八十を

越えて今なおきのこ山

きのこ山

覚えの幹を右左



いよいよ十一月、かねてお知らせしていたように、郷土百年の記念大会が迫ってきました。郷土をよくするため、より発展するためのきっかけとしたいものです。

■募集中の村章も、村内外から約三百通あまりで締切り、大会まで